

# KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



## ダイナモデル用 ETCケース取付けステー

<商品番号：HD-06669>

### 【取扱説明書】



**取付け前に必ずお読みください。**

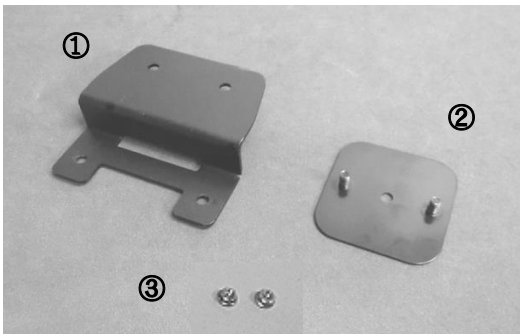
このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。  
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。  
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。  
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。  
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

### 《部品構成内容》



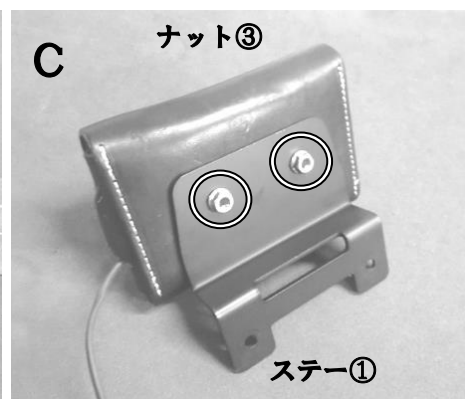
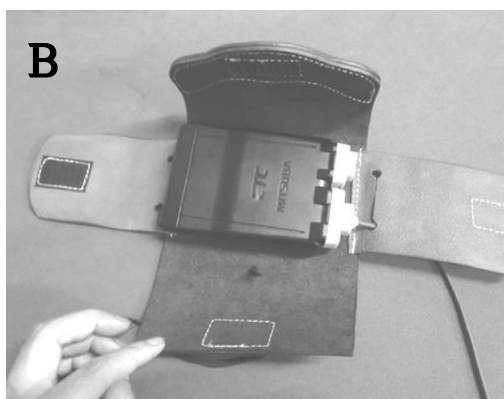
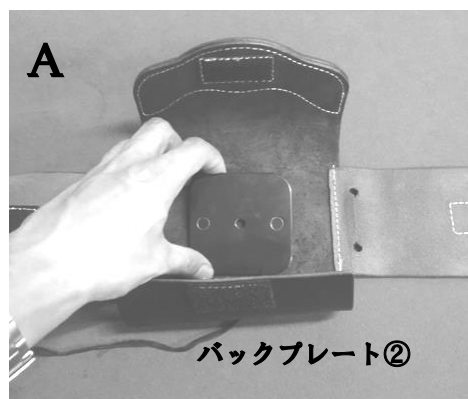
部番	品名	個数
①	ステー本体	1
②	バックプレート	1
③	フランジ六角ナット M6	2

### 製品取付けに当たっての注意点

- ※ 本製品は、06y~14y FXDWG/FXDB / 08y~14y FXDL/FXDF に適合します。14y FXDC/FLD は、除く。但し、フロントフォークのへたり等のある車両は、フロントフェンダーに干渉する可能性があります。
- ※ 本製品は、別売の日本無線[JRM-11]/ミツバ[MSC-BE51]用ETCレザーケース (HD-06655/06663) 及びアンテナステー (HD-06660/06661/06662) との併用が前提の製品です。
- ※ フロントフォークは、使用状況/年数によってオイルの劣化/へたり/漏れ等が起こり、正常値よりフォークが縮む場合があります。定期的なメンテナンスを必ず行って下さい。
- ※ 本製品/ETC車載器の取付けは、ETCセットアップ店でお取付けください。
- ※ ETC車載器の取扱説明書の注意事項を必ず守った上でお取付けください。
- ※ 純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについてはメーカー発行サービスマニュアルに基づいて、確実に行ってください。
- ※ 作業中は、必ずメインキーをOFFにする事。
- ※ 作業中に車体が倒れたりして危険ですので、作業は水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※ 必ず車両のご使用者に取扱の注意点をご説明の上、取扱説明書をお渡し下さい。

## <取付け方法>

※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。



- 1 別売のETCケースの穴にバックプレート②のネジを差し込みます。(写真A参照)
- 2 ETCケースの説明書に従い、ETC車載器をETCケースに装着します。(写真B参照)
- 3 ETCケース裏側から出ているネジをステアー①の穴に差し込み、ナット③で固定します。(写真C参照)



- 4 レギュレーターのボルトを取り外します。(写真D参照)
  - 5 先ほど組んだステアー①を純正ボルトでレギュレーターと共締めします。(写真E参照)
- ※純正の出っ張り部がステアー①の切り欠き部/レギュレーターの上部にはまっている事を確認してから、固定して下さい。(写真F参照)
- 6 ETC車載器の取説を参照し配線類の結線/アンテナを固定して下さい。
- ※結線時に配線が引っ張られると、ETC車載器側のカプラーのツメが折れてETC車載器の動作不良に繋がる為、ハンドルを切った時などに配線が引っ張られない程度にタイラップ等で固定して下さい。
- 7 ETCが正常作動している事を確認し、完了です。

※定期的なボルト/ナットの締め付け確認を行って下さい。



モーターレク総合開発メーカー

株式会社

**キジマ**

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.

www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138